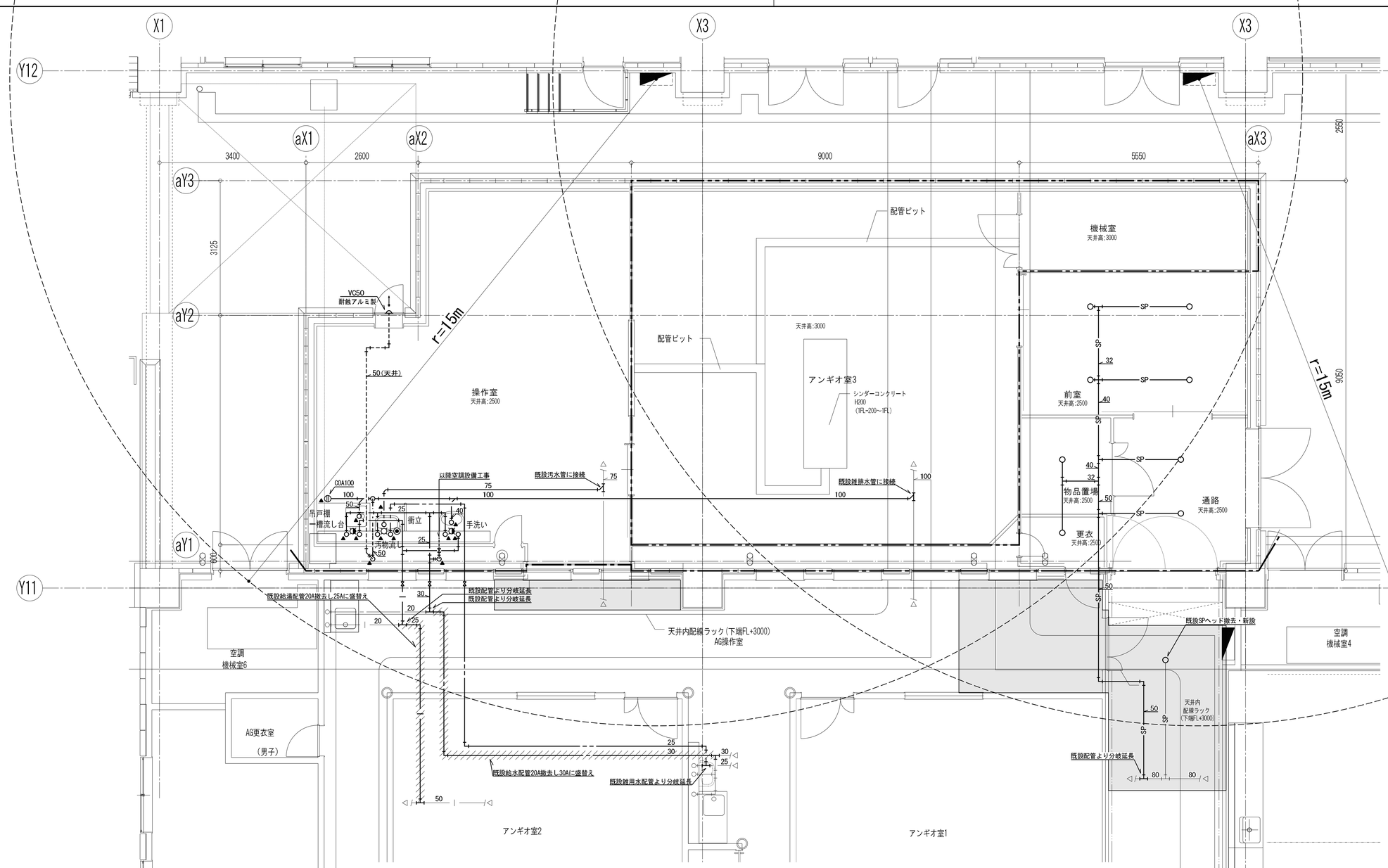


衛生器具表　　※便宜上、（ ●ＴＯＴＯ　○ＬＩＸＩＬ　○JIS ）の型番を使用する

器具名称	品番	附属品等	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 kW	1階 操作室	1階	1階	合計	備考
医療用手洗い器	LS850BPA	発電タイプ、自動混合水栓				1			1	
シングルレバー混合栓	TEK34UPASX	台所用自動混合水栓	1	100	4W	1			1	
壁掛汚物流し	SK35	TEF80LRX(自動ﾊﾞﾙﾌﾞﾕﾆｯﾄ),TES26TE(ｾﾝｻｰｽｲｯﾁﾕﾆｯﾄ),T82C32D(ｽﾊﾟｯﾄﾞ),HP551VP(ﾌﾗﾝｼﾞ),T9R(ﾊﾞｯｸﾊﾝｶﾞｰ),T130ARQ13(給水栓)	1	100	5W	1			1	
作業台付流し台	（建築工事）					1			1	
化粧鏡	YM3045A	300×450				1			1	

―特記・凡例―						
1. 図中 ———— は今回工事を示す。	5. 特記なき衛生器具 給水・雑用水・給湯の接続サイズは20Aとする。	——‐‐——	給水	—— SP ——	スプリンクラー	
2. 図中 ////// は撤去盛替を示す。	6. 特記なきスプリンクラーヘッド接続サイズは25Aとする。	——‐‐——	雑用水			
3. 図中 ———— は既設を示す。	7. 特記なきスプリンクラー配管は全て天井内とする。	—— I ——	給湯	——‐‐——	防火区画	
4. 図中 ━ ‐ ‐ ━ はシールド範囲を示す。	8. 図中 □ 部は天井改修範囲を示す。	- - - - - - - -	通気			
	9. 図中 ▲ は床穴明を示す。なお、穴明はダイヤモンドカッターにて行い、斫り補修は本工事とする。	————	排水			

<総括・意匠設計者>
一級建築士　国土交通大臣登録 第293589号
中原　岳夫

兵庫県立淡路医療センター　アンギオ室整備工事			
C	給排水衛生設備工事	最終版	2020.9.14
01	衛生器具表・1階平面図　A1:1/ 50　A3:1/100	見積版	
	安井建築設計事務所	最終契約版	

医療ガス配管設備仕様書

1．設備概要

1－1　酸素配管設備
酸素の供給は、同一フロア既設配管より分岐し、これより図示された各部屋の配管端末器へガスを供給する。
供給源は既設を利用する。

1－2　笑気配管設備
笑気の供給は、同一フロア既設配管より分岐し、これより図示された各部屋の配管端末器へガスを供給する。
供給源は既設を利用する。

1－3　治療用空気配管設備
空気の供給は、同一フロア既設配管より分岐し、これより図示された各部屋の配管端末器へガスを供給する。
供給源は既設を利用する。

1－4　吸引配管設備
吸引の供給は、同一フロア既設配管より分岐し、これより図示された各部屋の配管端末器へ供給する。
供給源は既設を利用する。

1－5　麻酔ガス排除設備
排出動力部は、空気配管より分岐したエアエジェクタ方式とし、麻酔ガスは屋外へ排出する。
空気配管より分岐した部分には、ガスの逆流を防止するための減圧装置を設置する。

1－6　配管端末器（アウトレット）
配管端末器はガスの種別による着色が施されていて、保守点検用自動閉止弁機能付きとする。
また、異なる種類のガスの誤接続を防止するためのガス別特定の構造とする。
配管端末器の種類は、壁取付型がある。

2．配管工事

2－1　配管材料

ガスの種類	配　　管	継手仕様	備　　考
酸　素	りん脱酸銅継目無管	左記銅管による形成品	支持金具と銅管が直接接触しないよう
笑　気	（JIS H 3300 C1220T Lタイプ）	JIS H 3401 銅及び銅合金の管継手	銅管用吊金具を使用する。
治療用空気	ガスの使用区分に応じた着色熱収縮性チューブを	JIS H 3250 銅及び銅合金棒C1100,	
吸　引	被覆したものとする。	C3602, C3712, C3771	
非治療用空気			
麻酔ガス排除			

2－2　配管の支持間隔

呼称管径（mm）	＜20	20～50
支持間隔　（m）	1．5　以内	2．0　以内

曲部及び分岐箇所は必要に応じて支持する。

2－3　配管の識別表示
隠蔽部は着色熱収縮性チューブ被膜銅管を使用する。各識別色は下記による。
機械室露出部分は下記の識別色にて塗装を行う。

配　管	酸　素	笑　気	治療用空気	吸　引	非治療用空気	麻酔ガス排除
色　別	緑	青	黄	黒	うす黄	マゼンタ

2－4　配管のろう付け
銅管のろう付け作業は、配管内部の酸化防止措置として、配管内に不活性ガス（窒素ガス）を送気しながら行うものとする。

2－5　配管方式
配管は、天井内隠蔽壁内埋込配管とする。

2－6　既設配管への接続
既設配管への接続工事については、事前に供給停止区域、閉止するバルブ、仮設供給方法について打ち合わせをすること。

3．検査・試験

3－1　配管系統検査
配管工事完了後、各配管ごとに系統に誤りのないことを確認する。

3－2　配管気密試験
気密試験の圧力及び時間は下表による。
但し既設管との接続部は、吸引を除く配管で標準送気圧力での検知液による発泡漏れ試験とし、
吸引配管は吸い込みがない事を触手で確認するか又は煙を吸い込ませる漏煙試験とする。

配　管　名	配管気密試験			総合気密試験（排気を除く）		
	圧　力 MPa	時　間 h	使用ガス	圧　力 MPa	時　間 h	使用ガス
酸　素	1	24	窒素又は清浄な脱脂空気	0.4	24	窒素又は清浄な脱脂空気又は吸引圧
笑　気	1	24		0.4	24	
治療用空気	1	24		0.4	24	
吸　引	0.5	2		-0.05又は0.1	2	
非治療用空気	1	24		0.4	24	
麻酔ガス排除	0.2	2		0.1	1	

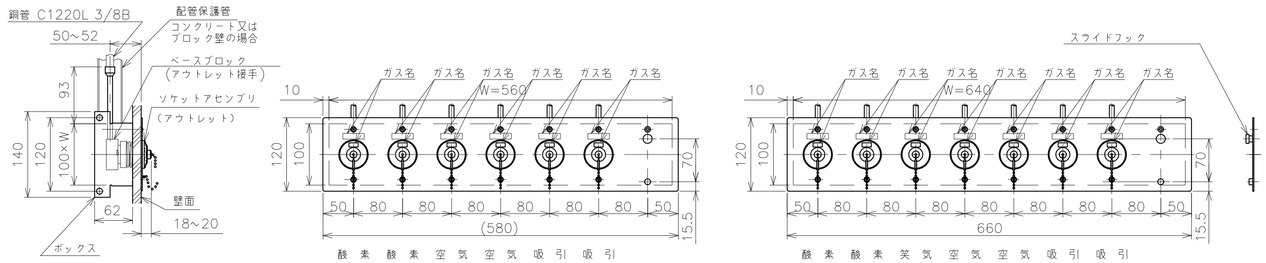
3－3　配管内清浄度検査
施工した配管内に微小物質の有無について検査する。但し、吸引及び麻酔ガス排除配管は除く。

4．工事区分

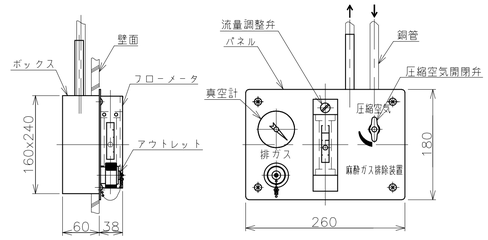
4－1　建築工事
・点検口
・天井解体、復旧

参考器具姿図

壁取付式配管端末器



壁埋込型麻酔ガス排除装置（分岐管無し）



＜総括・意匠設計者＞
一級建築士　国土交通大臣登録　第293589号
中原　岳夫

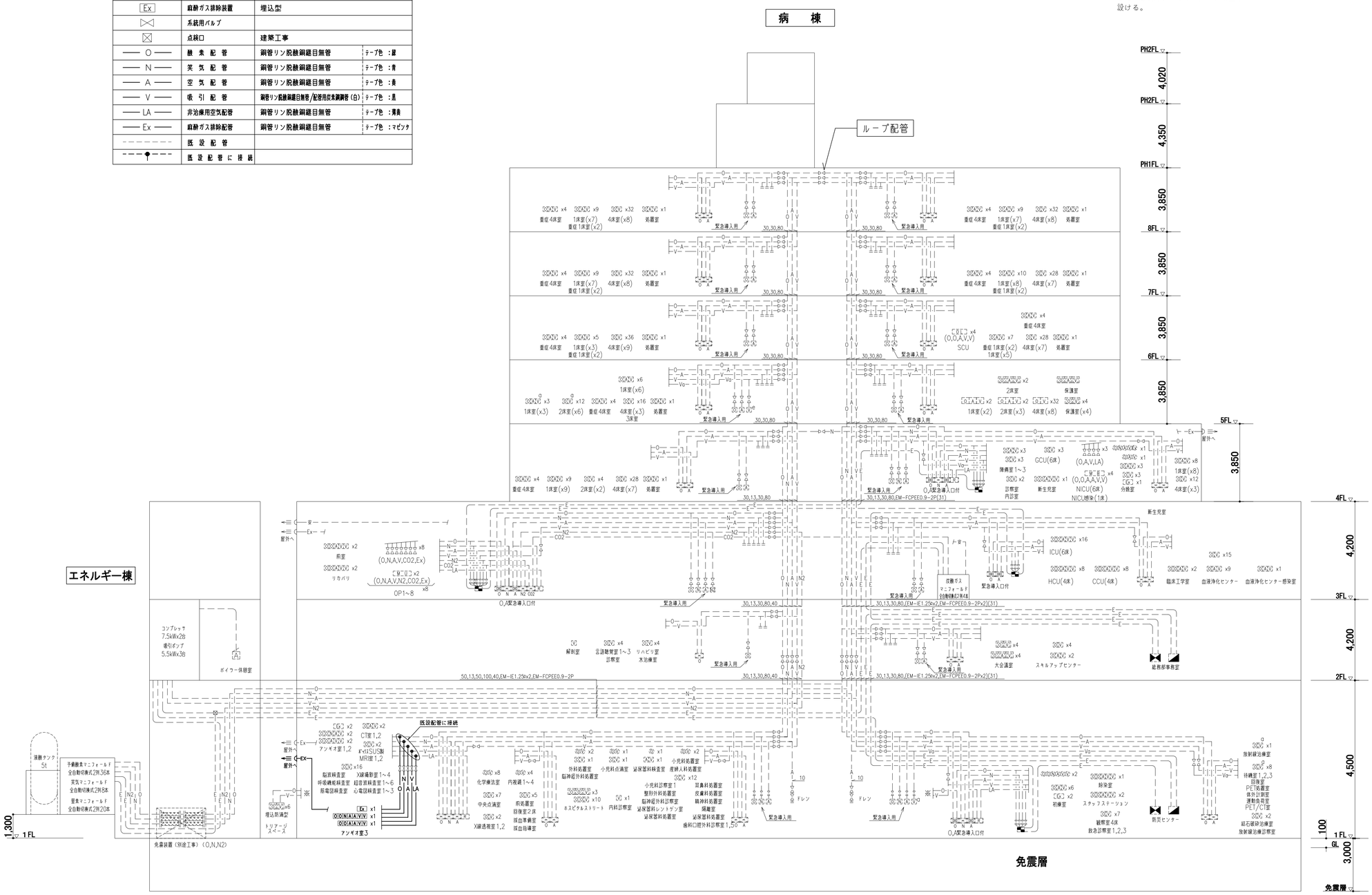
兵庫県立淡路医療センター　アンギオ室整備工事

C	給排水衛生設備工事	最終版	2020.9.14
02	仕様書・参考器具姿図（医療ガス）A1:NS A3:NS	見積版	
	安井建築設計事務所	最終契約版	

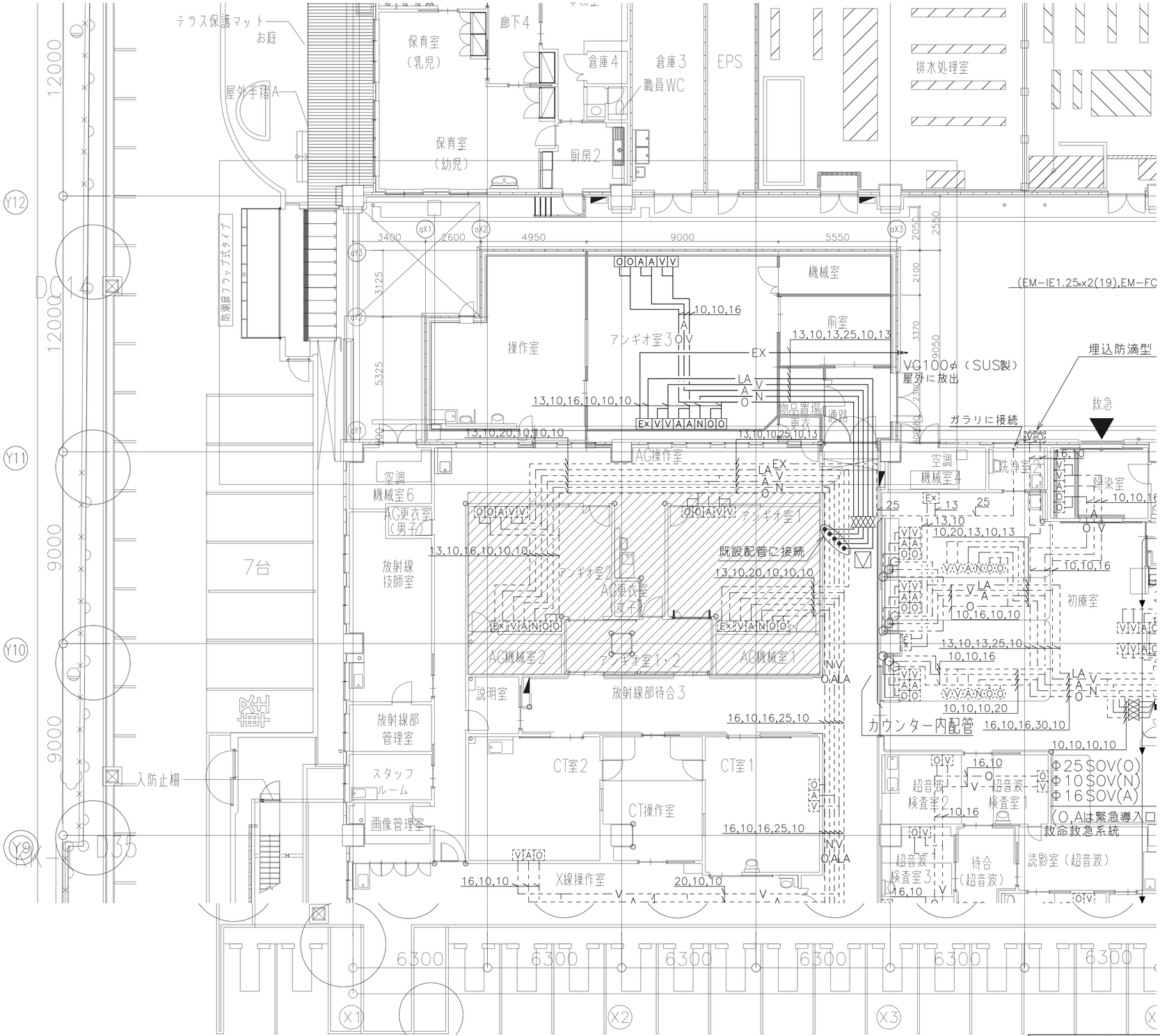
凡　例

記　号	名　　称	備　　考	
OOAAVV	6口壁型アウトレット	埋込型	
OONAAVV	7口壁型アウトレット	埋込型	
Ex	麻酔ガス排除装置	埋込型	
⋈	系統用バルブ		
⊠	点検口	建築工事	
—— O ——	酸 素 配 管	銅管リン脱酸銅継目無管	テープ色 ：緑
—— N ——	笑 気 配 管	銅管リン脱酸銅継目無管	テープ色 ：青
—— A ——	空 気 配 管	銅管リン脱酸銅継目無管	テープ色 ：黄
—— V ——	吸 引 配 管	銅管リン脱酸銅継目無管/配管用炭素鋼鋼管（白）	テープ色 ：黒
—— LA ——	非治療用空気配管	銅管リン脱酸銅継目無管	テープ色 ：黄黄
—— Ex ——	麻酔ガス排除配管	銅管リン脱酸銅継目無管	テープ色 ：マゼンタ
- - - - - - -	既 設 配 管		
- - -●- - -	既 設 配 管 に 接 続		

・各階PSに緊急時用のボンベ接続口を設ける。



<総括・意匠設計者> 一級建築士　国土交通大臣登録　第293589号 中原　岳夫	兵庫県立淡路医療センター　アンギオ室整備工事		
C	給排水衛生設備工事	最終版	2020.9.14
03	系統図（医療ガス）	A1:NS A3:NS	見積版
	安井建築設計事務所	最終契約版	



注記）1.破線は既設を示す。

＜総括・意匠設計者＞
一級建築士　国土交通大臣登録　第293589号
中原　岳夫

兵庫県立淡路医療センター　アンギオ室整備工事			
C	給排水衛生設備工事	最終版	2020.9.14
04	1階平面図（医療ガス）　A1:1/100 A3:1/200	見積版	
	安井建築設計事務所	最終契約版	

空冷熱源ヒートポンプパッケージ／空冷式パッケージ形空気調和機　（○印のあるものを適用する）

※）防振材　＜Ｓ：スプリング　ＳＰ：スプリングパッド　ＳＨ：スプリングハンガー　ＲＰ：ゴムパッド　Ｒ：防振ゴム＞

機器番号 ACP・ACPE・ACR 室外機	室内機	系統・用途	種別 / 室内機型式	年間冷房可能型外気条件 ℃(DB)	台数	能力 冷房（上段）暖房（下段）（定格） kW	圧縮機 電動機 φ	V	kW	送風機 風量 m3/h	機外静圧 Pa	電動機 φ	V	kW	定格消費電力 冷房（上段）暖房（下段） kW	冷媒種類	フィルター ロングライフ	中性能	加湿 型式	有効能力 kg/h	電気容量 φ	V	kW	付属品 高調波アクティブフィルター	防雪フード	消音フード	ドレンアップ	ワイヤードリモコンスイッチ	自動フィルター清掃ユニット	センシング機能（在室検知）	防振材	防振架台	室外機鉄骨架台（溶融亜鉛メッキ）	耐震 G	設置場所	非常電源 ●防災 ○保安	監視・制御（自動制御） 中央 監視	制御	集中管理コントローラー	備考	
			Ｓ：セパレート Ｗ：ツイン Ｔ：トリプル Ｍ：マルチ ＷＳ：ウォールスルー Ｒ：ルームエアコン ＳＰ：スポット（可動） ＭＲ：マルチルームエアコン Ｈ：ハウジングエアコン	Ｆ：床面露出 ＦＲ：床面隠ぺい ＣＣ：天井カセット ＣＲ：天井隠ぺい Ｃ：天井吊露出 Ｗ：壁掛 ＭＦ：４方向吹出 ＷＦ：２方向吹出 ＳＦ：１方向吹出																																							
OACP-1		１階　アンギオ室３・前室(外調)	Ｍ(高効率)	—	1	40.0 45.0	3	200	9.84	10,800x2		3	200	0.46x2	12.1 12.3	R410A								○							S	○	—	1.0	２階　室外機置場				○	RC基礎(建築工事)	283 kg
	1R1	１階　アンギオ室３(外調)		ＣＲ(外調機)		14.0 13.7				1,080	230	1	200	0.20	0.34 0.34		○	○	WE	8.3	—	—	—				○	○			SH				１階　操作室				○	FE-1,FE-2と連動	97 kg
	1R2	１階　アンギオ室３・前室(外調)		ＣＲ(外調機)		22.4 21.2				1,680	230	1	200	0.40	0.57 0.57		○	○	WE	13.0	—	—	—				○	○			SH				１階　操作室				○	FE-2と連動	114 kg
ACP-1		１階　アンギオ室３	Ｍ(スリムタイプ)	—	1	14.0 16.0	1	200	3.80	6,600		1	200	0.06x2	4.54 4.86	R410A															S	○	—	1.0	２階　室外機置場				○	RC基礎(建築工事)	123 kg
	1R1	１階　アンギオ室３		ＣＣ(ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ)		5.6 6.3				1,200	38	1	200	0.28	0.39 0.39		○	HEPA	—	—	—	—	—				○	○			SH				１階　アンギオ室３				○	指定色塗装，化粧パネル共，下吸込型	98 kg
	1R2	１階　前室		ＣＣ(ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ)		3.6 4.0				1,080	38	1	200	0.28	0.36 0.36		○	HEPA	—	—	—	—	—				○	○			SH				１階　前室				○	指定色塗装，化粧パネル共	92 kg
ACP-2		１階　操作室	Ｍ(スリムタイプ)	—	1	11.2 12.5	1	200	2.87	6,600		1	200	0.060ｘ2	3.19 3.66	R410A															S	○	—	1.0	２階　室外機置場				○	RC基礎(建築工事)	123 kg
	2R1	１階　操作室		ＣＣ(ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ)		5.6 6.3				1,200	38	1	200	0.28	0.39 0.39		○	HEPA	—	—	—	—	—				○	○			SH				１階　操作室				○	指定色塗装，化粧パネル共	92 kg
ACP-3		１階　機械室	Ｓ	-5℃	1	20.0(7.5～22.4) 22.4(8.5～27.0)	3	200	4.60	7,800		3	200	0.15ｘ2	7.48 7.39	R410A								○							S	○	—	1.0	２階　室外機置場				○	RC基礎(建築工事)	122 kg
	3R1			ＣＲ		1				3,600	50	3	200	0.4			○	—	—	—	—	—	—				○	○			SH				１階　前室・通路				○	室外機より電源供給	74 kg

集中管理コントローラー
(既設に接続)三菱TG-2000

主要機能：　運転／停止、運転モード切替、手元操作禁止／許可、室温表示、火災一括ＯＦＦ、液晶タッチパネル方式

備考　：　既設集中管理コントローラーのサマリの変更を行うこと。また、上記の制御を行うにあたって、必要付属品があれば見込む事。

設置場所：各リモート盤内

共通特記事項

1．室内、室外機間の制御配管、配線スイッチコントローラーの取付、及び配管、配線工事は本工事とする。
2．フィルターの予備は、１００％とする。
3．ハウジング形のパッケージの電源接続は室外機のみ（電気工事）とし、内外機間の渡り配線は、冷媒共巻（本工事）とする。
4．ルームエアコンの電源は室内側コンセント接続とする。
5．室外機は全て耐重塩害仕様とする。
6．冷媒管サイズは、各メーカー標準仕様のこと。
7．パッケージエアコンの能力及び消費電力は、ＪＩＳ Ｂ ８６１６に規定された定格条件による。
8．中性能フィルターはNBS65%以上とする。
9．室外機にはSUSドレンパンを付属とする。

全熱交換器　（○印のあるものを適用する）

※）防振材　＜Ｓ：スプリング　ＳＰ：スプリングパッド　ＳＨ：スプリングハンガー　ＲＰ：ゴムパッド　Ｒ：防振ゴム＞

機器番号 HEA	系統・用途	型式・種類 静止型	回転型	屋内型	屋外型	型式 天井隠ぺい	天井カセット	床置	台数	送風機 風量 m3/h	機外静圧 Pa	送風機 φ	V	kW	制御盤（M/E）	風量制御方式 インバーター	ｽｸﾛｰﾙﾀﾞﾝﾊﾟｰ	交換効率 %以上	プレフィルター	中性能フィルター NBS65%	加湿 型式	有効能力 kg/h	電気容量 φ	V	kW	付属品 集中管理アダプター		マイコンタイプ	自動換気切替機能	予熱時外気取入れ停止	防振材	防振架台	設置場所	非常電源 ●防災 ○保安	連動	監視・制御（自動制御） 中央 監視	制御	集中管理コントローラー	手元リモコン	備考
										送風機　給気（上段）・排気（下段）											EH:加湿ﾊﾟﾝ W:水ｽﾌﾟﾚｰ WW:超音波 WE:水気化式 S:蒸気																			
HEA-1	１階　操作室	○		○		○			1	300 300	150 150	1	100	0.198				58 58	○		WE	1.01	-	-	-	○		○	○	○	SH		１階　操作室		ACP-2	○	○	○	○	LGH-N35RKX₂

集中管理コントローラー
(既設に接続)三菱TG-2000

主要機能：　運転／停止、運転モード切替、手元操作禁止／許可、室温表示、火災一括ＯＦＦ、液晶タッチパネル方式

備考　：　集中管理コントローラーは室内機１台毎にコントロール可能な台数を設置のこと。また、上記の制御を行うにあたって、必要付属品があれば見込む事。

設置場所：各リモート盤内

共通特記事項

1．特記無き限り、上記機器は全て２４時間換気機能付き・強弱切替・個別運転液晶リモコン共とする。
2．フィルターの予備は、１００％とする。
3．全熱交換器の全熱交換効率は、ＪＩＳ Ｂ ８６２８に規定された定格時エンタルピ交換効率による。
3．制御盤は（Ｍ）：本工事、（Ｅ）：電気工事
4．全熱交換器の集中管理は、パッケージエアコンの集中コントローラーにて行う。

送風機　（○印のあるものを適用する）

※）防振材　＜Ｓ：スプリング　ＳＰ：スプリングパッド　ＳＨ：スプリングハンガー　ＲＰ：ゴムパッド　Ｒ：防振ゴム＞

機器番号	系統・用途	型式 種類	消音ボックス	屋内型	屋外型	取付方法 F:床置 C:天吊 W:壁付他	台数	給排区分 給気	排気	番手（径） #（mmφ）	風量 m3/h	機外静圧 Pa	電動機 φ	V	定格出力 kW	定格消費電力 kW	起動方式	インバーター（M/E）	極数	防振材	防振架台	付属品 風圧シャッター	電動シャッター	保護ガード	ウェザーカバー	サーモスイッチ	ＦＤ	スイッチ・発停方法（M:本工事 E:電気工事） 区分	方式	設置場所	非常電源 ●防災 ○保安	連動	インターロック	監視・制御（自動制御） 中央 監視	制御	備考
		SF：ｼﾛｯｺﾌｧﾝ AFF：ｴｱｰｶｰﾃｰﾝﾌｧﾝ LLF：ﾘﾐｯﾄﾞﾛｰﾄﾞﾌｧﾝ SSF：ﾗｲﾝﾌｧﾝ	PF：ﾌﾟﾚｰﾄﾌｧﾝ TF：ﾀｰﾎﾞﾌｧﾝ S：ｼｰﾘﾝｸﾞﾌｧﾝ			AXF：軸流ﾌｧﾝ VPF：有圧扇 VCF：天井扇 VF：換気扇																																
FE-1	１階　前室	SF	○	○		C	1		○	#1	1,080	150	3	200	0.4	—	L-S	—	4	SH	○							E	自動制御	１階　通路		ACP-1-1R1		○	○	1SRMU4
FE-2	１階　アンギオ室３	SF	○	○		C	1		○	#2	2,760	650	3	200	1.5	—	L-S	—	4	SH	○							E	自動制御	１階　操作室		ACP-1-1R2		○	○	2SRMU4
FE-3	１階　更衣	VCF（低騒音形）		○		C	1		○	100φ	50	100	1	100	—	0.0165	L-S	—	—	SH	○							E	on-offスイッチ	１階　更衣				○	○	VD-10ZCC₁-C
FE-4	１階　物品物置	VCF（低騒音形）		○		C	1		○	150φ	100	100	1	100	—	0.023	L-S	—	—	SH	○							E	スケジュールタイマー発停	１階　物品物置				○	○	VD-15ZPC10

共通特記事項

1．屋外形の送風機は、ケーシング下部に水抜きを設けること。
2．送風機の電動機出力は、ＪＩＳ Ｃ ９６０３に規定された消費電力による。送風機の電動機は、ＪＩＳ Ｃ ４２１３（低圧三相かご形誘導電動機）に規定された低圧トップランナーモーターとする。
3．インバーターは（Ｍ）：本工事、（Ｅ）：電気工事

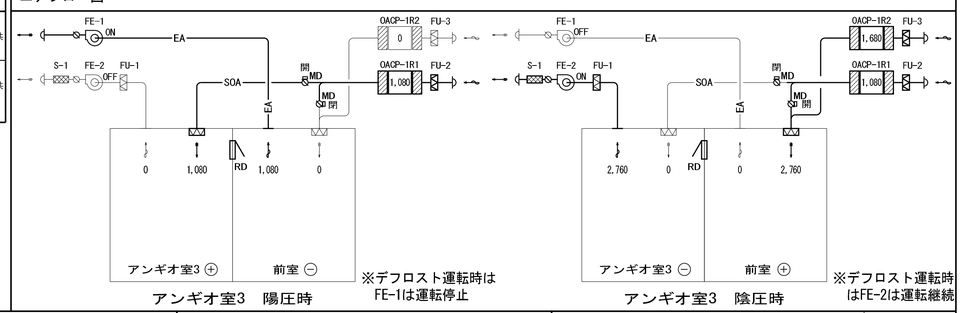
フィルターユニット　（○印のあるものを適用する）

機器番号 FU	系統・用途	種別	台数	処理風量 m³/h	目標清浄度 クラス	面速（参考） m/s	寸法（参考） W（mm）xH（mm）	仕様	フィルター数量 中性能	プレ	除塩	HEPA	活性炭	設置場所	非常電源	連動	インターロック	監視・制御 中央 監視	制御	備考
FU-1	1階　アンギオ室3 (FE-2)	HEPAフィルターユニット （天井内設置）	1	2,760			730ｘ1340ｘ580L	ケーシング：ガルバニウム鋼板製　ポリエステル樹脂焼付塗装 プレフィルター：質量比　82%捕集効率 HEPAフィルター：計量法at　0.3μm　99.97%捕集効率、低圧損型		2		2		1階　操作室				○		マノメーター、差圧計 ケーシングユニット（サイドサービス）他共
FU-2,3	1階　OACP系統 (OACP-1-1R1,1R2)	除塩フィルターユニット	2	1,080 1,680			730ｘ350ｘ425H	ケーシング：鋼板製ポリエステル樹脂焼付塗装 プレフィルター：質量比　82%捕集効率 除塩フィルター：比色法　98%捕集効率 除塩フィルター枠：高耐食性めっき鋼板(ろ材交換タイプ)		1 (HALF)	1 (HALF)			1階　操作室				○		マノメーター、差圧計 ケーシングユニット（サイドサービス）他共

消音器　（○印のあるものを適用する）

機器番号	系統・用途	台数	風量 m³/h	サイレンサ長 mm	1/1オクターブバンド中心周波数（Hz） 63	125	250	500	1K	2K	4K	8K	圧力損失 Pa	設置場所	備考
					挿入損失（dB）										
S-1	1階　アンギオ室3 (FE-2)	1	2,760	1,500	8	14	24	34	44	42	28	15	66.7	1階　操作室	

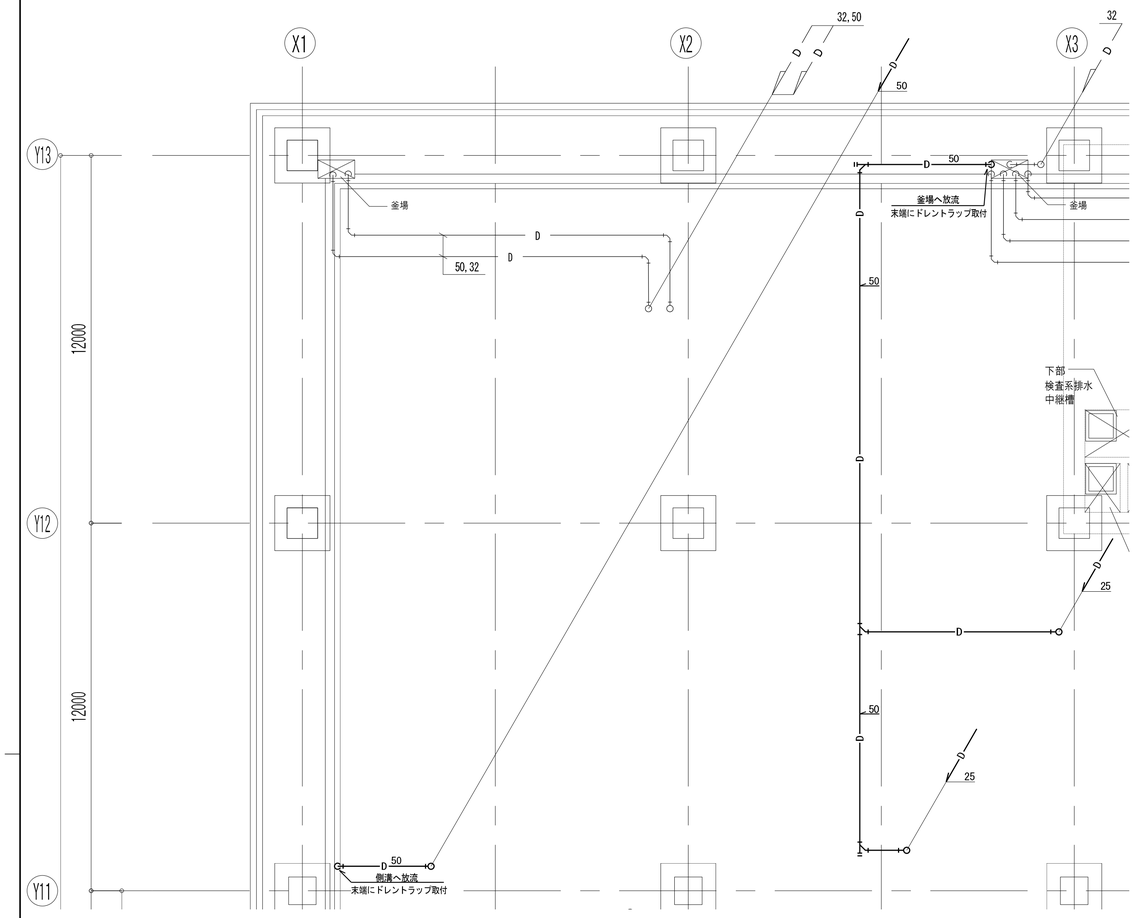
エアフロー図



ー特記・凡例ー

<総括・意匠設計者>
一級建築士　国土交通大臣登録 第293589号
中原　岳夫

兵庫県立淡路医療センター　アンギオ室整備工事			
D	空気調和設備工事	最終版	2020.9.14
01	機器表	見積版	
	安井建築設計事務所	最終契約版	

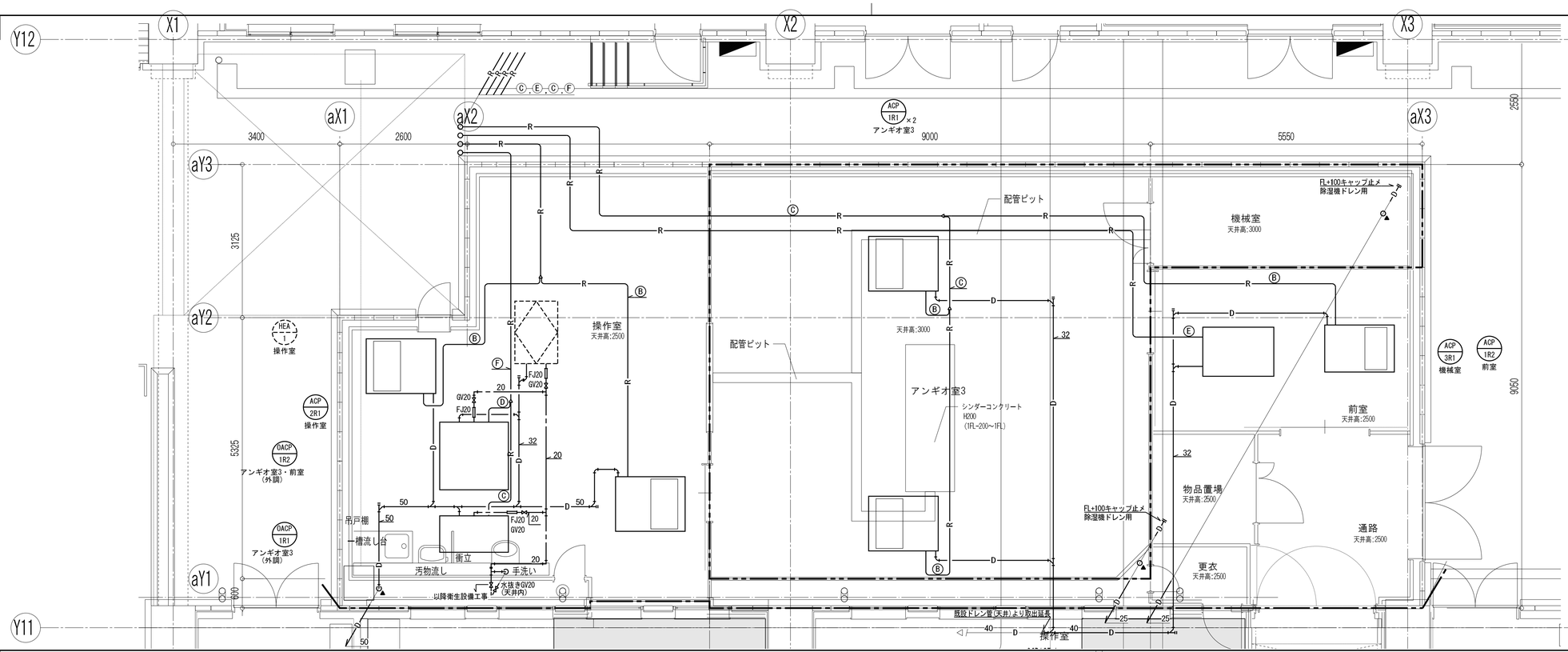


ー特記・凡例ー		── D ──	ドレン				
1. 図中 ──────── は今回工事を示す。							
2. 図中 ////////// は撤去盛替を示す。							
3. 図中 ──────── は既設を示す。							

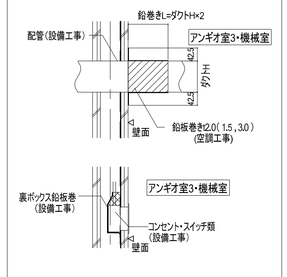
<総括・意匠設計者>
一級建築士 国土交通大臣登録 第293589号
中原 岳夫

兵庫県立淡路医療センター アンギオ室整備工事			
D	空気調和設備工事	最終版	2020.9.14
02	免震層平面図(配管) A1:1/100 A3:1/200	見積版	
	安井建築設計事務所	最終契約版	

1階平面図

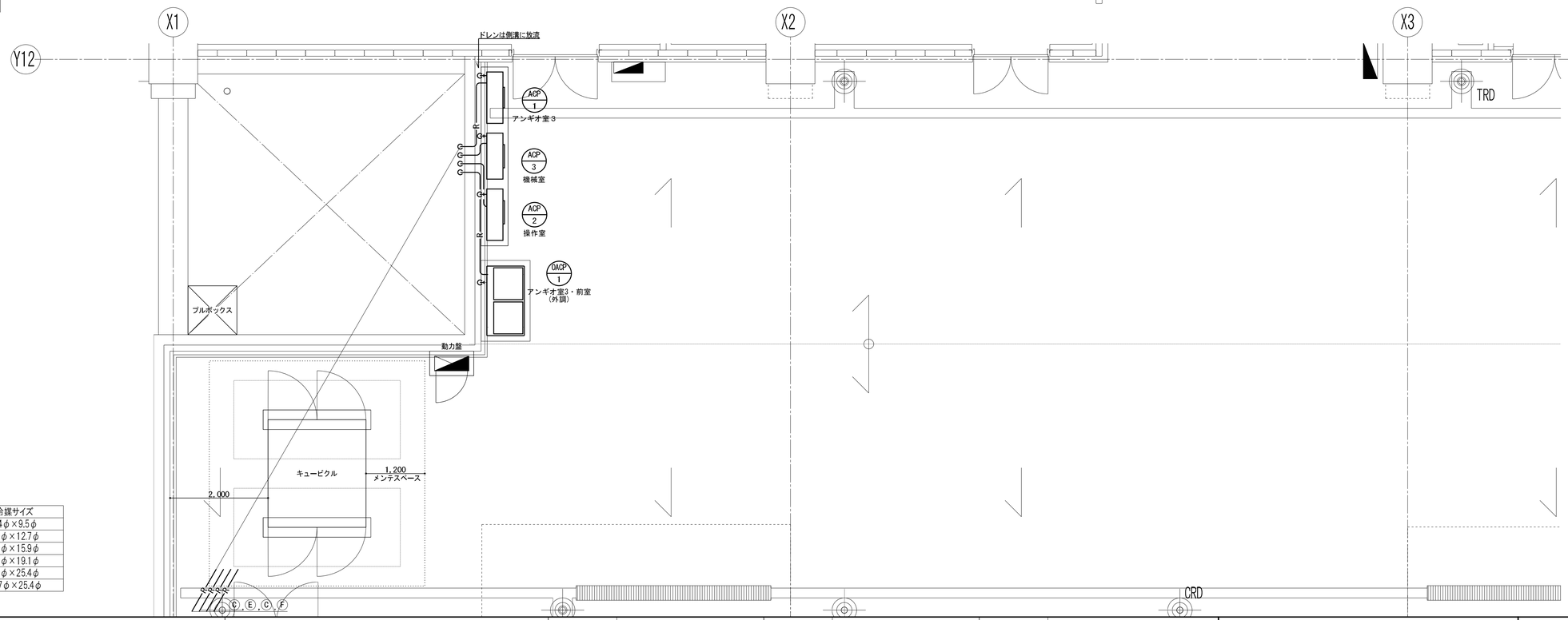


設備貫通部詳細図 1/10



◆その他設備貫通部鉛防護は各設備工事とする。
鉛厚は貫通する面の鉛厚と同様の厚みとする。
◆防火区画の開口区画処理は各設備工事とする。
◆施工上の注意点として、
鉛ボード壁面を貫通する設備類は
鉛ボード貼り後に施工するものとする。
◆特記無き限り鉛厚は、2.5mmとし、
L=ダクト高さ+2,配管径×2とする。

2階平面図



記号	冷媒サイズ
Ⓐ	6.4φ×9.5φ
Ⓑ	6.4φ×12.7φ
Ⓒ	9.5φ×15.9φ
Ⓓ	9.5φ×19.1φ
Ⓔ	9.5φ×25.4φ
Ⓕ	12.7φ×25.4φ

ー特記・凡例ー

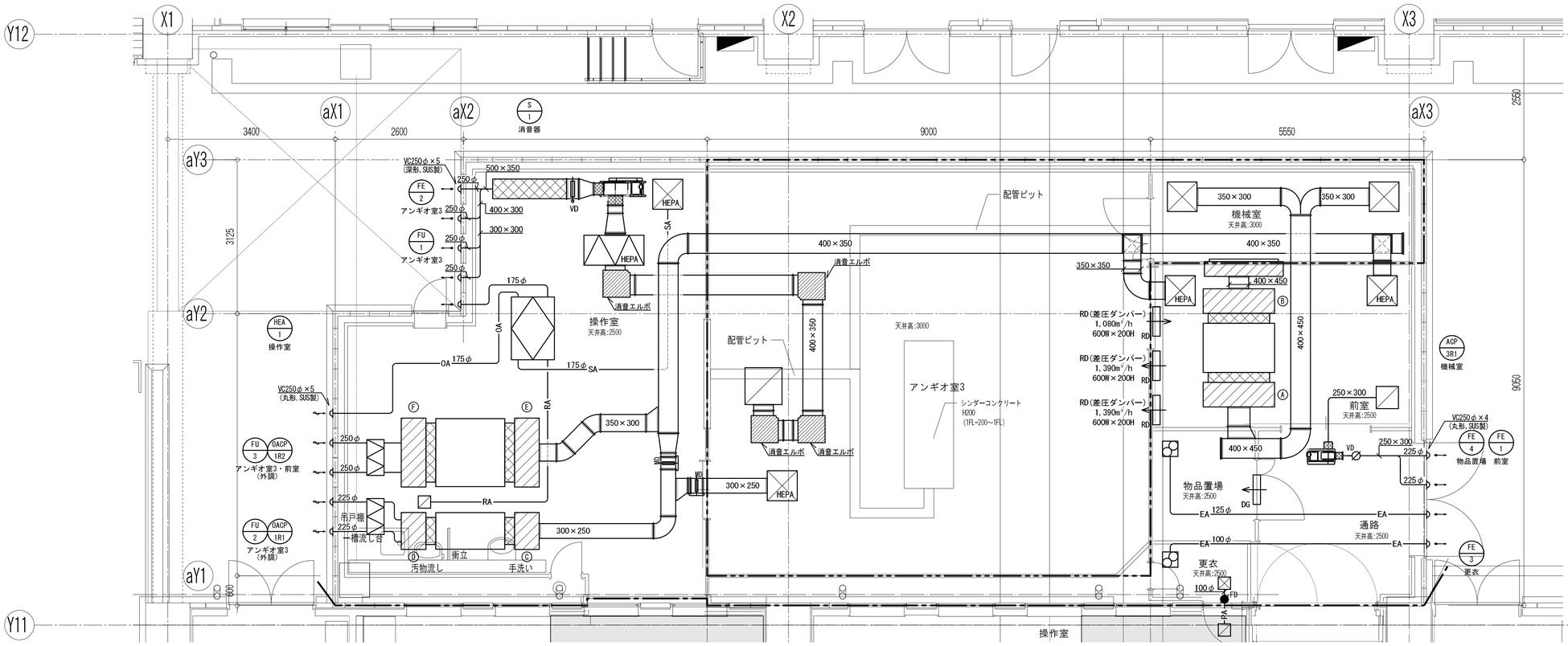
1. 図中 ―――― は今回工事を示す。
2. 図中 ////// は撤去盛替を示す。
3. 図中 ―――― は既設を示す。
4. 図中 ━ ━ ━ はシールド範囲を示す。
5. 床貫通部はレントゲン撮影にて確認の上、ダイヤモンドカッターにて斫ること。
6. シールド範囲内(床・壁(天井まで)・天井)を貫通する配管類は鉛巻きにて貫通処理を行うこと。
7. 図中 ▲ は床穴明を示す。なお、穴明はダイヤモンドカッターにて行い、斫り補修は本工事とする。
8. 図中 ▭ 部は天井改修範囲を示す。

―― R ――	冷媒
―― D ――	ドレン
―― - ――	加湿給水
━ - ━	防火区画
―●―	区画貫通処理

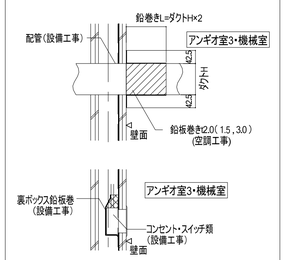
<総括・意匠設計者>
一級建築士 国土交通大臣登録 第293589号
中原 岳夫

兵庫県立淡路医療センター アンギオ室整備工事

D	空気調和設備工事	最終版	2020.9.14
03	1階・2階平面図(配管) A1:1/50 A3:1/100	見積版	
	安井建築設計事務所	最終契約版	



設備貫通部詳細図　1/10



◆その他設備貫通部鉛防護は各設備工事とする。
鉛厚は貫通する面の鉛厚と同様の厚みとする。
◆防火区画の開口区画処理は各設備工事とする。
◆施工上の注意点として、
鉛ボード壁面を貫通する設備類は
鉛ボード貼り後に施工するものとする。
◆特記無き限り鉛厚は、2.5mmとし、
L=ダクト高さ×2,配管径×2とする。

制気ロリスト　(○印のあるものを適用する)

階	室名	機器系統	区分	風量 (m³/h)	器具 種類	器具 サイズ	BOX寸法(mm) L	W	H	消音内貼	結露防止	数量	区分	風量 (m³/h)	器具 種類	器具 サイズ	BOX寸法(mm) L	W	H	消音内貼	数量	備考
1	操作室	HEA-1	SA	300	HEPA	610×610	660	660	482	○		1	RA	300	HS	250×250	450	450	400		1	
	アンギオ室3	FE-2											EA	2,760	HS	750×750	950	950	600	○	1	内貼50mm
	アンギオ室3	OACP-1R1	SOA	1,080	HEPA	610×610	660	660	482	○		1										
	前室	FE-1											EA	1,080	HS	450×450	650	650	500		1	
	前室	OACP-1R1,1R2	SOA	1,390	HEPA	610×610	660	660	482	○		2										
	機械室	ACP-3R1	SA	1,800	VHS	600×600	800	800	500	○		2										
	機械室	ACP-3R1											RA	3,600	HS	1,400×450	1,600	300	600		1	
	更衣	—	PA	50	VHS	200×200	400	400	350	○		1										
	操作室(既存側)	—											PA	50	HS	200×200	400	400	350		1	

特記・凡例

1．区分は以下の通りとする。
ＳＡ：空調給気
ＲＡ：空調還気
ＯＡ：外気
ＥＡ：排気
ＰＡ：パス
ＳＯＡ：空調給気（外気処理）

2．制気口種類は以下の通りとする。
ユニバーサル形吹出口　：Ｖ，ＶＳ，ＶＨ，ＶＨＳ（Ｓはシャッター付）
ユニバーサル形吸込口　：ＨＳ，ＶＨＳ，ＧＶ，ＧＶＳ（Ｇはスリット型）
線状吹出口・吸込口　：ＢＬ－Ｓ，ＢＬ－Ｄ，ＢＬ－Ｔ，ＢＬ－Ｋ
（風向可変型、Ｓは１列，Ｄは２列，Ｔは３列，Ｋは４列）
線状吹出口・吸込口　：ＣＬ－No（風向固定型）（Noは列数を表わす）
シーリングディフューザー　：Ｃ２－No，ＣＡ－No，Ｅ２－No，ＥＡ－No
ノズル形吹出口：ＮＺ－No（ノズル），ＰＫ－No（パンカールーバー）
（風向可変型はＡＴＮＺとする）

3．線状吹出口・吸込口(BL)は，風向・風量調整付きとする。
4．シーリングディフューザーは，整流、風量調整付きとする。
5．特記無き限り、制気口は指定色焼き付け塗装とする。（HEPA含む）
6．表中の結露防止欄は、結露防止カバー付きを示す。
7．特記無き限り、消音内張はGW25ｔとする。
8．HEPAフィルターは超低圧損型（200Pa以下）とし、フィルターケーシング(SUS)付とする。
9．HEPAフィルターはスキャンテスト品とする。
マルチコーンは角形多層コーンタイプの水平吹出器具とする。(空研工業マルチ吹出口相当品)

室内機チャンバーBOXリスト

※全てGW50t内貼とする

No	区分	風量 (m³)	BOX寸法(mm) W	D	H	数量	備考
Ⓐ	SA	3,600	1,450	500	600	1	
Ⓑ	RA	3,600	1,450	500	500	1	
Ⓒ	SOA	1,080	750	500	500	1	
Ⓓ	OA	1,080	750	500	500	1	
Ⓔ	SOA	1,680	1,400	500	500	1	
Ⓕ	OA	1,680	1,400	500	500	1	

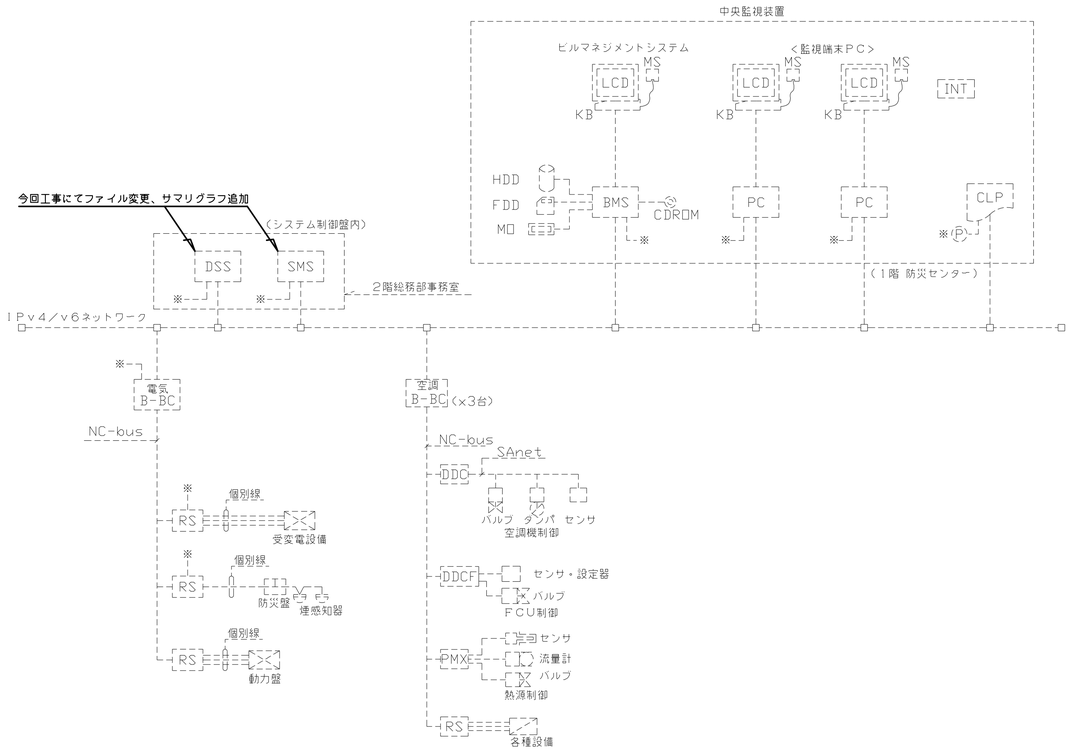
ー特記・凡例ー
1. 図中 ———— は今回工事を示す。
2. 図中 ////// は撤去盛替を示す。
3. 図中 ———— は既設を示す。
4. 図中 ━ ━ ━ はシールド範囲を示す。
5. シールド範囲内(床・壁(天井まで)・天井)を貫通するダクト類は鉛巻きにて貫通処理を行うこと。
6. 図中 □ 部は天井改修範囲を示す。

—— SOA ——	外気処理空気	━ ━ ━	防火区画
—— SA ——	給気		
—— OA ——	外気		
—— RA ——	還気		
—— EA ——	排気		

<総括・意匠設計者>
一級建築士　国土交通大臣登録 第293589号
中原　岳夫

兵庫県立淡路医療センター　アンギオ室整備工事			
D	空気調和設備工事	最終版	2020.9.14
04	1階平面図(ダクト) A1:1/50 A3:1/100	見積版	
	安井建築設計事務所	最終契約版	

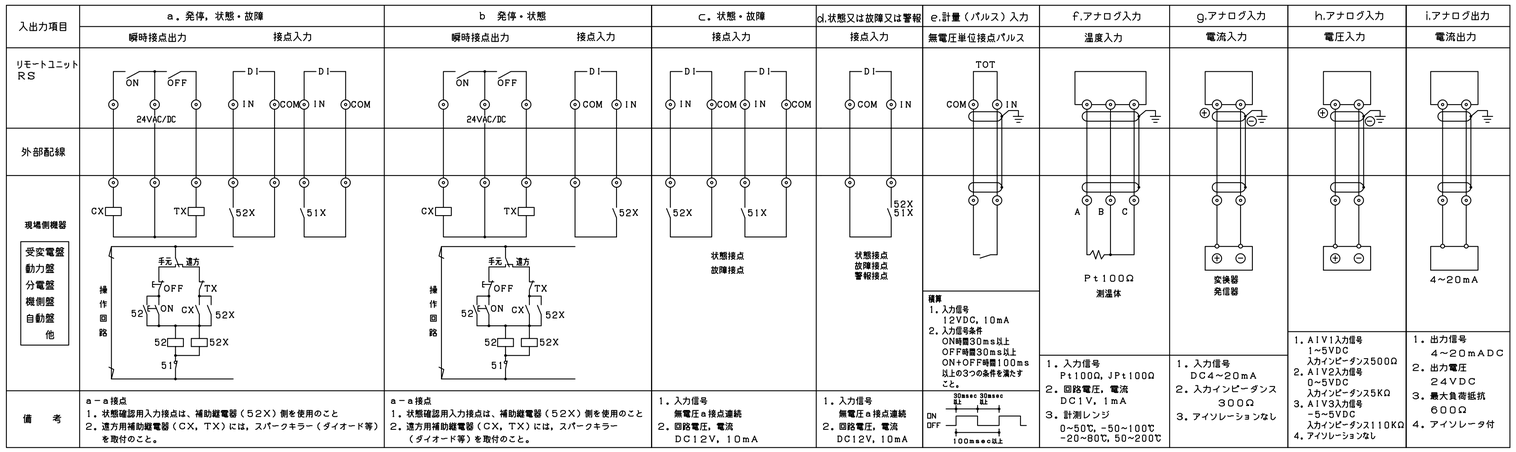
1 システム構成図 －



2 （参考）既設空調Ｂ－ＢＣ機器機能表 －

記　号	名　称	概　要	仕　様
空調Ｂ－ＢＣ	空調バックネット ビルコントローラ	ＤＤＣ、ＲＳと伝送を行い、ポイントデータ，スケジュール制御等を管理する。 又、トレンドデータの蓄積を行う。	最大管理点数　：３，０００オブジェクト（実装点：１，９４６点+予備点：１，０５４点） 上位通信　：ＢＡＣｎｅｔ 電源　：ＡＣ１００±１０％，５０／６０Ｈｚ，１ＫＶＡ以下 周囲条件　：５～４０℃、２０～８０％ＲＨ （但し、結露のないこと）
ＢＡＣｎｅｔ		中央監視システムの基幹をなす伝送幹線であり、各種データ伝送を行う。 通信プロトコルはＩＥＩＥｊ／Ｇ，ＢＡＣｎｅｔ－２００４，ＨＴＴＰなど。	通信方式　：Ｅｔｈｅｒｎｅｔ，ＴＣＰ／ＩＰプロトコル群，ＩＰＶ４または ＩＰＶ６対応 通信速度　：１００Ｍｂｐｓ ケーブル仕様　：ＥＭ－１００ＢＡＳＥ－ＴＸ，ＥＭ－１００ＢＡＳＥ－ＦＸ（耐熱）
ＵＰＳ （簡易型）	無停電電源装置	空調Ｂ－ＢＣに無停電電源を供給する。	入力　：ＡＣ／ＧＣ１００Ｖ３０Ａ 出力　：ＡＣ１００Ｖ１０Ａ バッテリー動作時間：１０分 バッテリー種類　：小型シール鉛蓄電池 給電方式　：常時インバータ方式
ＮＣ－ｂｕｓ	コントロール・バス	空調Ｂ－ＢＣと端末伝送装置間のデータ伝送を行う。	通信方式　：専用通信 通信速度　：４８００ｂｐｓ ケーブル仕様　：ＥＭ－ＨＰＳＯ，９－３Ｐ相当
ＳＡｎｅｔ	センサー・ アクチュエータ・ ネットワーク	自動制御機器のデータ伝送を行う。	通信方式　：専用通信 通信速度　：１２００ｂｐｓ ケーブル仕様　：ＥＭ－ＣＥＥ２。－３Ｃを推奨
ＲＳ	端末伝送装置	現場に設置して空調Ｂ－ＢＣとデータ伝送を行う。 端末伝送装置と各入出力点数は個別配線する。	入出力点数　：中央管理点入出力一覧表参照 電源　：ＡＣ１００／２００Ｖ±１０％，６０Ｈｚ 通信方式　：専用通信
ＤＤＣ	空調機用コントローラ	空調機廻りの制御を行う。 空調Ｂ－ＢＣとデータ通信を行う。	入出力点数　：中央管理点入出力一覧表参照 制御内容　：自動制御計装図参照 電源　：ＡＣ１００／２００Ｖ±１０％，６０Ｈｚ 通信方式　：専用通信
ＰＭＸ	熱源用コントローラ	熱源廻りの制御を行う。 空調Ｂ－ＢＣとデータ通信を行う。	入出力点数　：中央管理点入出力一覧表参照 制御内容　：自動制御計装図参照 電源　：ＡＣ１００／２００Ｖ±１０％，６０Ｈｚ 通信方式　：専用通信
ＤＤＣＦ	ＦＣＵコントローラ	ＦＣＵの制御を行う。 空調Ｂ－ＢＣとデータ通信を行う。	電源　：ＡＣ２４Ｖ±１５％／ＡＣ１００Ｖ～２４０Ｖ　６０Ｈｚ 通信方式　：専用通信

3 ＲＳ取合回路図 －



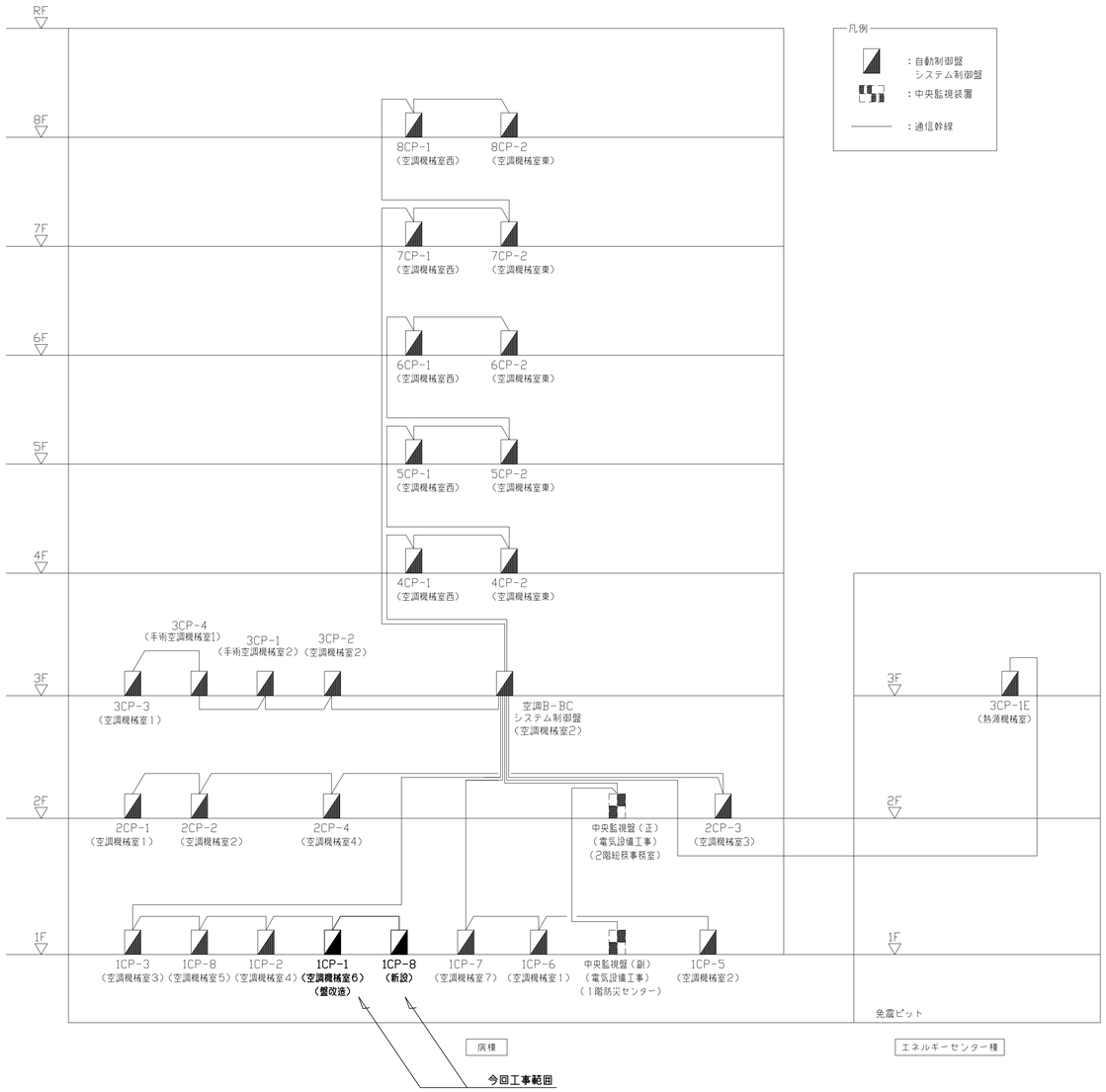
－特記・凡例－

＜総括・意匠設計者＞
一級建築士　国土交通大臣登録　第293589号
中原　岳夫

兵庫県立淡路医療センター　アンギオ室整備工事

D	空気調和設備工事	竣工図　2020.9.14
05	中央監視システム図（１）（自動制御）　A1: －　A3: －	見積図
	安井建築設計事務所	竣工契約図

1	幹線系統図	－	



2	中央管理点一覧表	－	今回工事にてポイント追加を行う。

設備記号	名　称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作			表示		計測			計量			備　考
					設定	オンオフ状態	オンオフ	状態	警報	温度	湿度	その他				
	【陰陽圧切替制御】															
FU-1	HEPAフィルターユニット目詰り警報	1CP-8	－	RS					1							
	デフロスト運転中	1CP-8	□ACP-1R1	RS					1							
	【HEPAフィルター目詰り監視】															
	HEPAフィルター目詰り警報	1CP-8	－	RS					4							
	【ACPフィルター目詰り警報】															
ACP-2R1×2	フィルター目詰り警報	1CP-8	ACP-2R1	RS					2							
ACP-1R1×2	フィルター目詰り警報	1CP-8	ACP-1R1	RS					2							
ACP-1R2	フィルター目詰り警報	1CP-8	ACP-1R2	RS					1							
	【漏水警報監視】															
	雨水系統　漏水監視	1CP-8	－	RS					2							
	【室内温度異常監視】															
	機械室　温度異常	1CP-8	－	RS					1							
	【除塩フィルター目詰り警報】															
FU-2	除塩フィルターユニット目詰り警報	1CP-8	－	RS					1							
FU-3	除塩フィルターユニット目詰り警報	1CP-8	－	RS					1							

－特記・凡例－

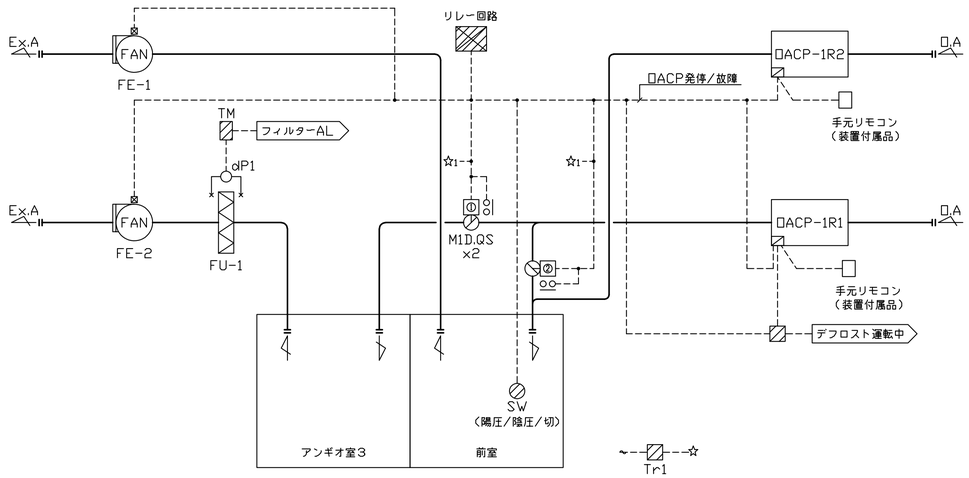
＜総括・意匠設計者＞
一級建築士　国土交通大臣登録　第293589号
中原　岳夫

兵庫県立淡路医療センター　アンギオ室整備工事

D	空気調和設備工事	A1: － A3: －	最終版	2020.9.14
06	中央監視システム図（2）,I/O表（自動制御）		見積版	
	安井建築設計事務所		最終契約版	

1 陽陰圧切替制御 1set

収納盤
1CP-8



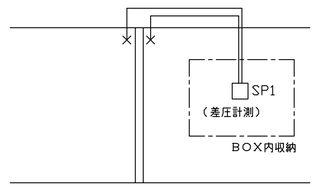
制御項目
1．陽陰圧切替
　手元スイッチにより、ＯＡＣＰ，ＦＥ，Ｍ１Ｄの切替を行う。

モード	□ACP-1R1	□ACP-1R2	FE-1	FE-2	M1D ①	M1D ②
陽圧	○	×	○	×	○	×
陰圧	○	○	×	○	×	○
切	×	×	×	×	×	×

注）ＯＡＣＰ故障時は、排気ファンの停止を行う。
　　ＯＡＣＰ－１Ｒ１デフロスト運転時は、ＦＥ－１を停止する。

○：運転/全開　×：停止/全開

2 差圧監視 2sets

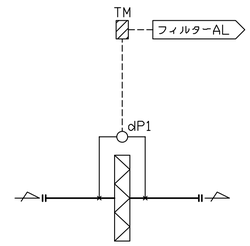


アンギオ室３　⇔　操作室
アンギオ室３　⇔　前室

制御項目
1．空間差圧表示
　室間差圧を計測し、差圧表示を行う。

3 ＨＥＰＡ/除塩フィルター目詰り監視 6sets

系統名	組数	収納盤
□AC1-1R1系統	1	1CP-8
□AC1-1R2系統	2	1CP-8
HEA-1 操作室系統	1	1CP-8
FU-2	1	1CP-8
FU-3	1	1CP-8

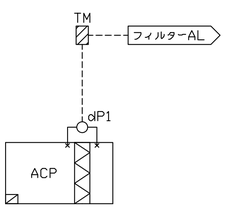


ＨＥＰＡフィルター
・
ＨＥＰＡ/除塩フィルターユニット

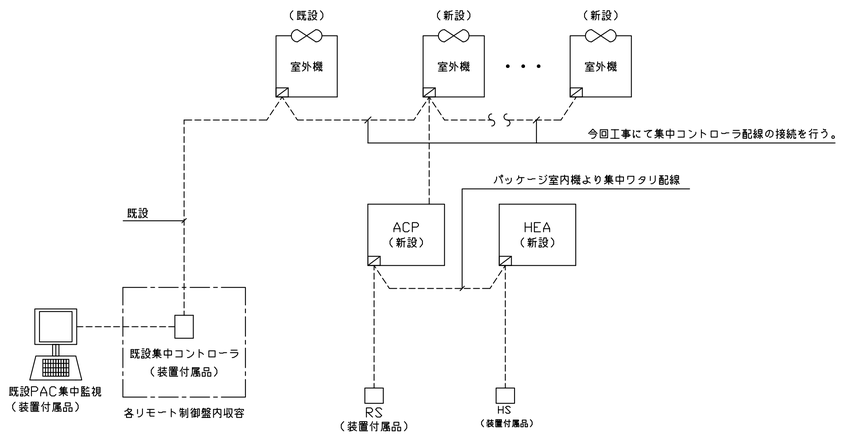
制御項目
1．フィルター目詰まり警報監視
　差圧スイッチにより、フィルター目詰まり警報の監視を行う。
2．タイマーによる警報ハンチング出力防止。

4 ＡＣＰフィルター目詰り警報 5sets

系統名	組数	収納盤
ACP-2R1	2	1CP-8
ACP-1R1	2	1CP-8
ACP-1R2	1	1CP-8



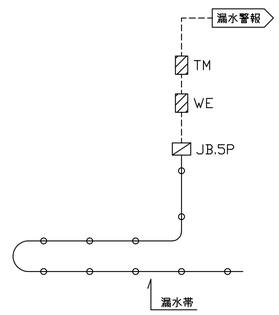
5 全熱交換器スイッチ配線工事 －



（注記）１．電源供給工事は電気設備工事

6 漏水警報監視 2sets

系統名	組数	収納盤
1F 雨水用（アンギオ室3，操作室）	2	1CP-8



制御項目
1．漏水警報監視
　漏水帯により、漏水監視を行う。
2．タイマーによる警報ハンチング出力防止。

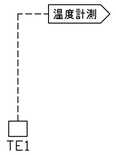
－特記・凡例－

＜総括・意匠設計者＞
一級建築士　国土交通大臣登録　第293589号
中原　岳夫

兵庫県立淡路医療センター　アンギオ室整備工事			
D	空気調和設備工事	A1: － A3: －	概終版 2020.9.14
07	計装図（1）（自動制御）		見積版
	安井建築設計事務所		概終契約版

7	室内温度異常監視	1set	

系統名	組数	収納盤
1F 機械室	1	1CP-8



制御項目

1．室内温度異常監視

　機械室内の温度異常監視を行う。

自動制御機器表

記　号	名　　称	形　　番	備　　考
TE1	室内用温度センサ	TY7043Z	Pt100Ω
SP1	微差圧ゲージ	PYY-DG85	
dP1	差圧スイッチ	PYY-604	二位置
M1D	ダンパ操作器	MY6050A	二位置
QS	補助スイッチ	QY6051B	2接点
TM	タイマ	TM	
WE	漏水検知器	WLS402	

盤寸法表

盤　名	形　状	参考寸法			備　　考
		W	H	D	
1CP-8	自立	700	1950	400	指定色焼付塗装

凡例

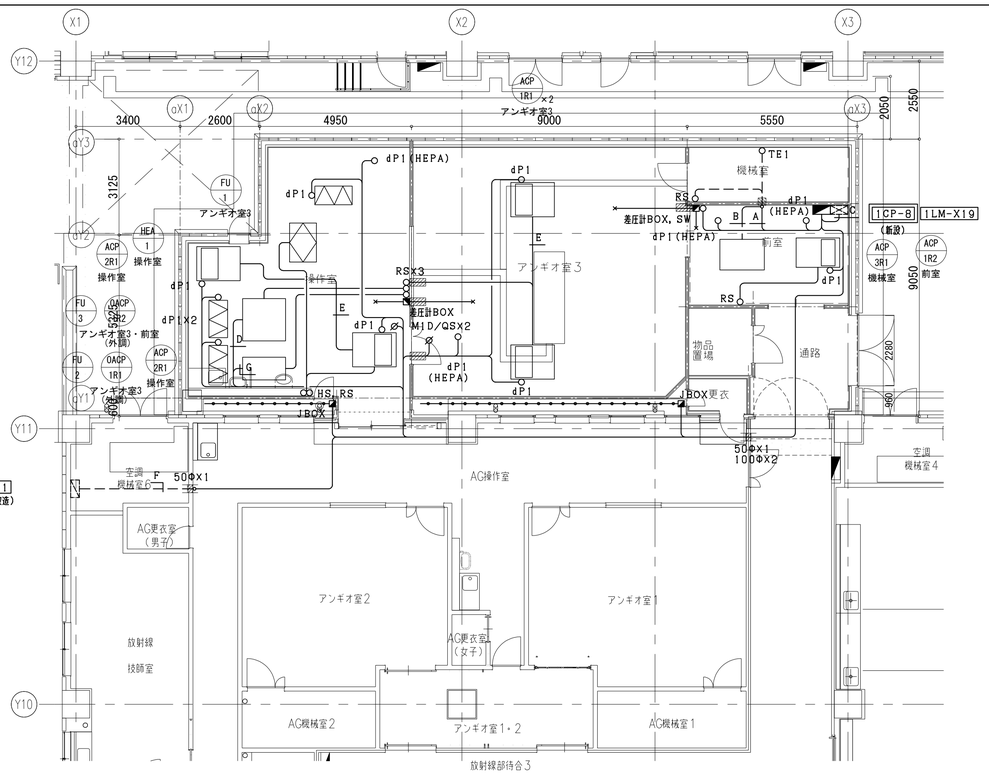
---∿---	AC100V or 200V
○○---	インターロック
▨	現場盤内取付機器
⬅	監視盤との信号受渡し

＜総括・意匠設計者＞
一級建築士　国土交通大臣登録　第293589号
中原　岳夫

兵庫県立淡路医療センター　アンギオ室整備工事

D	空気調和設備工事	最終版	2020.9.14
08	計装図（2）（自動制御） A1: － A3: －	見積版	
	安井建築設計事務所	最終契約版	

1階平面図



平面図記号凡例

平面図記号	内　容
	天井内ケーブル配線
	露出配管
	ポリチューブ6Φ
	漏水検知帯（布）
50φX1	はつり箇所（数字は貫通孔径を示す）
	シールド処理個所

<特記>
・ 天井内はケーブルコロガシとし、室内サーモ・スイッチ類及び壁への立下りは配管を使用する。

機器凡例

シンボル	記　号	配　線	配管 屋内	配管 屋外
○	TE1	CVV1.25□ - 3C X 1	(E25)	
○	RS	CVVS1.25□ - 2C X 1	(PF22)	
○	HS	CVVS1.25□ - 2C X 1	(PF22)	
○	SW	CVV2□ - 3C X 1	(PF22)	
○	dP1	CVV2□ - 2C X 1	(コロガシ)	
⌀	MID/QS	CVV2□ - 2C X 1	(コロガシ)	
		CVV1.25□ - 3C X 1	(コロガシ)	
◪	JBOX	CVV1.25□ - 2C X 1	(コロガシ)	

-A-
CVV1.25□ - 3C X 1 (コロガシ) TE1

-B-
CVVS1.25□ - 2C X 1 (コロガシ) RS

-C-
CV3.5□ - 3C X 1 (コロガシ) AC/E
CVV2□ - 2C X 2 (コロガシ) SSX2

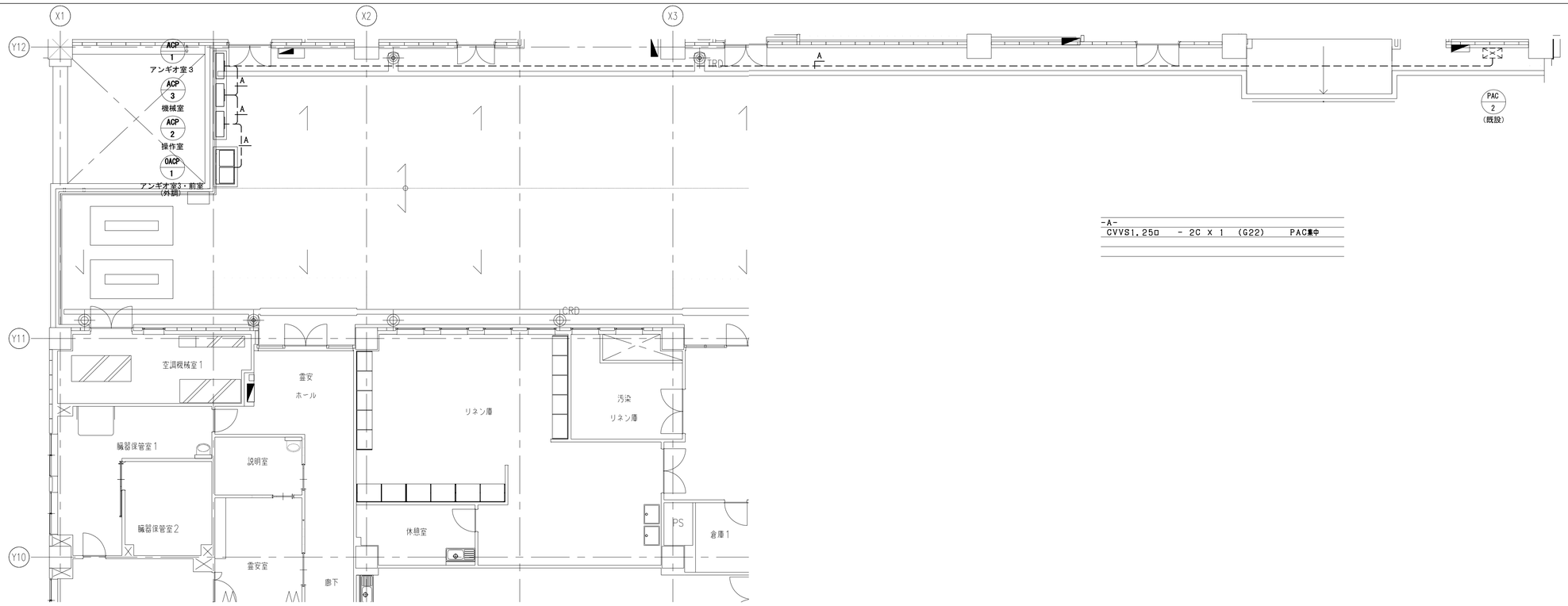
-D-
KPEVSO.75□ - 3P X 1 (コロガシ) OACP

-E-
CVVS1.25□ - 2C X 1 (コロガシ) 連動

-F-
IPEVSO.9□ - 1P X 1 (E19) 幹線

-G-
CVV2□ - 2C X 2 (コロガシ) OACP
KPEVSO.75□ - 3P X 1 (コロガシ) OACP

2階平面図



-A-
CVVS1.25□ - 2C X 1 (G22) PAC集中

<総括・意匠設計者>
一級建築士　国土交通大臣登録　第293589号
中原　岳夫

兵庫県立淡路医療センター　アンギオ室整備工事

D	空気調和設備工事	A1:1/100 A3:1/200	最終版 2020.9.14
09	1階・2階平面図（自動制御）		見積版
	安井建築設計事務所		最終契約版